

American DJ®

PRO-DJ

DJ CD PLAYER

取扱説明書



株式会社サウンドハウス

〒286-0044 千葉県成田市不動ヶ岡 1958

TEL:0476(22)9333 FAX : 0476(22)9334

はじめに

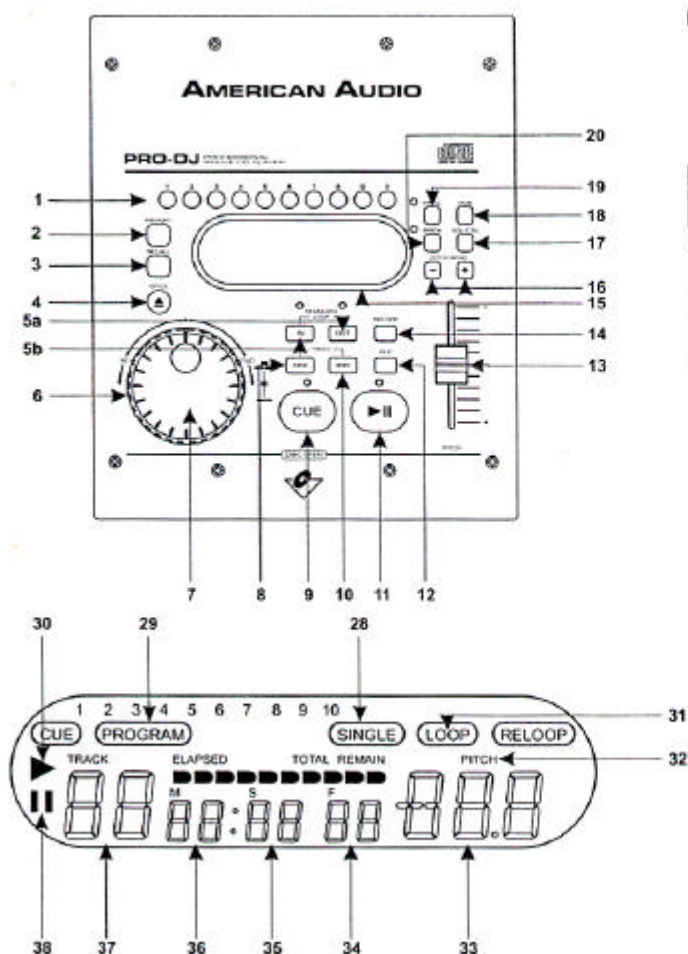
この度は、American Audio 社製の PRO-DJ CD プレイヤーをお買い上げ頂き誠に有り難うございます。PRO-DJ は、抜群の耐久性と高性能を兼ね備えた DJ 用 CD プレイヤー最新バージョンです。

PRO-DJ の性能をフルに発揮させ、末永くお使い頂く為に、ご使用になる前にこの取り扱い説明書を必ずお読み下さい。尚、お読みになった後は、保証書と一緒に大切に保管して下さい。

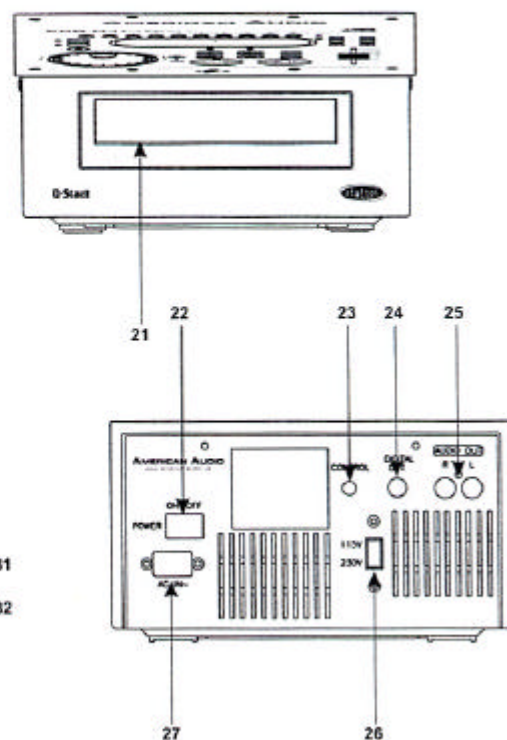
■ ご使用の前に ■

1. この取り扱い説明書にしたがって操作して下さい。
2. 水には大変弱いので、雨などがかからないよう充分ご注意下さい。
3. 内部には精密な電子部品が多数実装されています。移動及び輸送時には大きな衝撃が加わらないようにして下さい。
4. 本機の設置場所は直射日光の当たる場所やストーブの直前など、高温になりやすい場所を避け、なるべく通気性の良い場所で御使用下さい。
5. 定格電圧 AC100V, 50/60Hz で御使用下さい。
6. 電源コードは機材への挟みこみ等、無理な力が加わらない様御注意下さい。
7. 信号の入出力端子に、許容範囲を越える異常電圧が加わらない様にして下さい。
8. 故障や感電事故を防止すると共に、性能を維持する為にも、ケースを開けて内部に触れたりしないでください。修理が必要な時には、販売店もしくは輸入代理店までお問い合わせ下さい。

■ スイッチについて ■



PRO DJ Control Layout



1. DIRECT TRACK ACCESS BUTTONS (1-10)：スタートトラックを選択するには、このボタンを使用します。また MEMORY (2)、RECALL (3) モードでは、キューポイントを定める際に使用します。
2. MEMORY：CD1 枚につき、最大 10 ヶ所のキューポイントを DIRECT TRACK ACCESS BUTTON に記録させることができます。再生/ポーズ中に MEMORY ボタン(2)を押し、MEMORY LED が点灯するのを確認してください。フレームサーチを使って任意のキューポイントを検索し、DIRECT TRACK ACCESS BUTTON (1-10) を押してスタートポイントを記録します。以上の作業を繰り返し、最大 10 種類のスタートポイントを保存することができます。
3. RECALL：このボタンを使い、保存された 10 ヶ所のキューポイントに即座に戻ることができます。RECALL ボタンを押し、次にナンバーボタン (1～10) を押してください。ポーズモードの場合、PRO-DJ は選択されたキューポイントに戻ります。プレイモードの場合は再生が続行されます。
4. OPEN/CLOSE：このボタンでディスクの出し入れをします。開くときに押して、閉めるときも再度押します。ポーズの状態でないときトレイは開きませんのでご注意ください。

- 5a. IN BUTTON：このボタンを使うと、再生を停止せずにキューポイントを設定できます。
またこのボタンでシームレス・ループの開始点を設定できます。
- 5b. OUT BUTTON：ループの終点を設定します。OUT BUTTON が押された状態だと、PRO-DJ はループをエンドレスで再生します。ループを解除するには、OUT BUTTON を再度押してください。
6. SHUTTLE WHEEL（外部ホイール）：このシャトルでは6段階のスピードで CD をサーチ（早送り/早戻し）することができます。シャトルをどちらかの方向に回せば回すほどサーチのスピードが加速します。
7. JOG WHEEL（内部ホイール）：内側のジョグホイールは二つの機能を持っています。
A. CD がポーズまたはキューポイントで停止している場合、フレーム・サーチ・コントローラーとして動作します。新しいフレームのキューポイントを設定するためには、ホイールを回して、ポイントが定まったら PLAY (11) を押します。そして CUE (9) を押してキューポイントに戻ります。
B. ピッチベンド・コントローラーとして使用することもできます。再生中に右方向に回すとピッチを 16% 上げることができ、左方向に回すと -16% まで下げることができます。ピッチベンドはどれくらいホイールを早く回すかによってそのレベルが決められます。
8. TRACK ボタン：このボタンを使って曲の先頭へ巻き戻しできます。ボタンを押しつづけるとトラックが高速で切り替わります。
9. CUE：CD の再生中に CUE ボタンを押すと、再生が開始したポイントに戻ります。キューポイントを設定する前にポーズボタンが ON になっていた場合、ポーズしたポイントがキューポイントになります。PLAY ボタンと CUE ボタンを交互に押すことにより同じポイントから何度も CD をプレイバックすることができます。キューボタンが押された瞬間から、再生が始まったポイントに CD がリセットされるまでの間、CUE LED が点灯します。LED が継続して点灯している場合、待機状態であることを意味します。キューボタンを押したままにすると、CD が再生されます。キューボタンを離すと、即座にキューポイントに戻ります。またキューボタンを使って BOP エフェクトを作成できます。
10. TRACK ボタン：このボタンを使って次曲の先頭へ早送り出来ます。ボタンを押しつづけると、トラックが高速で切り替わります。
11. PLAY/PAUSE ボタン：このボタンを押すたびに PLAY から PAUSE または PAUSE から PLAY に変わります。
12. BOP ボタン：再生モードの場合、このボタンを押すとキュー・ポイントから瞬時に再生が始まります。
13. PITCH SLIDER：ピッチは±8%、±12%もしくは±16%変更できます。PITCH LED が点灯するまで PITCH ボタンのボタンを押します。そして PITCH SLIDER を動かして下さい。LED が点灯していない場合ピッチは変更できません。ピッチの%値を変更する際は PITCH ボタン(20)を押しながら (+) ボタン(16)を押して下さい。
14. RELOOP ボタン：ループが作成された後も CD プレイヤーがループモードになっていない時、RELOOP ボタンを押してループを再起動することができます。RELOOP が LCD ディスプレイに表示されます。ループを解除する際は OUT ボタンを押して下さい。

15. LCD DISPLAY：本体の動作状態を表示します。スリープモードにおいては LCD が点滅します。これは正常な動作です。
16. (+)&(-)PICH BEND ボタン：ピッチは (+) ボタンが押されると自動的に上がり、ボタンを離すと元のピッチに戻ります。逆に (-) ボタンを押すとピッチは自動的に落ち、ボタンを離すともとのピッチに戻ります。
17. SGL/CTN：一つのトラックのみを再生するか、または、全てのトラックを順序どおり再生するかを設定します。ボタンを一度押した場合は一つのトラックのみが再生されます。二度押した場合は全トラックが再生されます。
18. TIME ボタン：TIME ボタンスイッチを使って ELAPSED TIME、REMAINING TIME そして TOTAL REMAINING TIME の表示を選択します。どの TIME 表示を行っているかは、LCD ディスプレイに表示されます。
19. PROGRAM：このボタンを押すと CD が停止しプログラムモードに入ります。「PROGRAM」がディスプレイに表示されます。SKIP ボタンを使ってプログラムするトラックを選択し、PROGRAM ボタンを使ってプログラムを選択します。30 トラックまでプログラムすることができます。PLAY ボタン(11)を押してプログラムを始めます。プログラムを解除/消去したい場合、CD が停止した状態でプログラムボタンを 2 秒以上押し、ディスクトレイを開いてください。もしくは本体の電源を落としてください。
20. PITCH ボタン (±8%、±12%、±16%)：このボタンで PITCH SLIDER を起動させます。ピッチ LED が点灯している状態で PITCH ボタンを押し、希望するピッチの可変幅が得られるまで (+) ボタンをタップします。ピッチスライダーを一番上もしくは下のポジションに移動し、現在の設定状況を確認することができます。
21. DISC TRAY：OPEN/CLOSE ボタンを押してディスクトレイの開閉をします。
22. POWER SWITCH (主電源 ON/OFF)
23. CONTROL JACK：この端子を American Audio 製 Q Start 対応ミキサーに接続します。「Fader Q Start」機能が使用できます。
24. DIGITAL OUTPUT JACK：ミキサー、DAT などのデジタル信号対応機器に接続し、PRO-DJ のデジタル信号出力を送信します。
25. AUDIO OUT：ステレオオーディオ出力です。AUDIO OUT に RCA ケーブルを繋ぎ、ミキサーの INPUT に接続してください。
26. VOLTAGE SELECTOR：115V/230V で電圧の切替が出来ます。電圧設定を変更する前に、必ず電源プラグを抜いてください。※100V でご利用の際は 115V に設定してください。
27. POWER CONNECTOR/FUSE：内蔵ヒューズ・ホルダー付の IEC 電源コネクタです。ヒューズを交換する際は必ず同格品を使用してください。
28. SINGLE INDICATOR：PRO-DJ がシングル・プレイ・モードであることを表示します。再生が停止すると、次のトラックの先頭が新しいキューポイントになります。
29. PROGRAM INDICATOR：プログラムが選択されている場合、またはプログラム・プレイが行われている場合、点灯します。
30. PLAY INDICATOR：再生中に点灯します。
31. LOOP、RELOOP INDICATOR：ループが起動されていることを LCD 上に表示します。ル

ープの再生中は LCD ディスプレイ上のループが点滅します。

32. PITCH INDICATOR：ピッチコントロール（20）が作動している場合、点灯します。

33. PITCH DISPLAY：ピッチフェーダー（13）の設定に基づき、ピッチの%値を表示します。

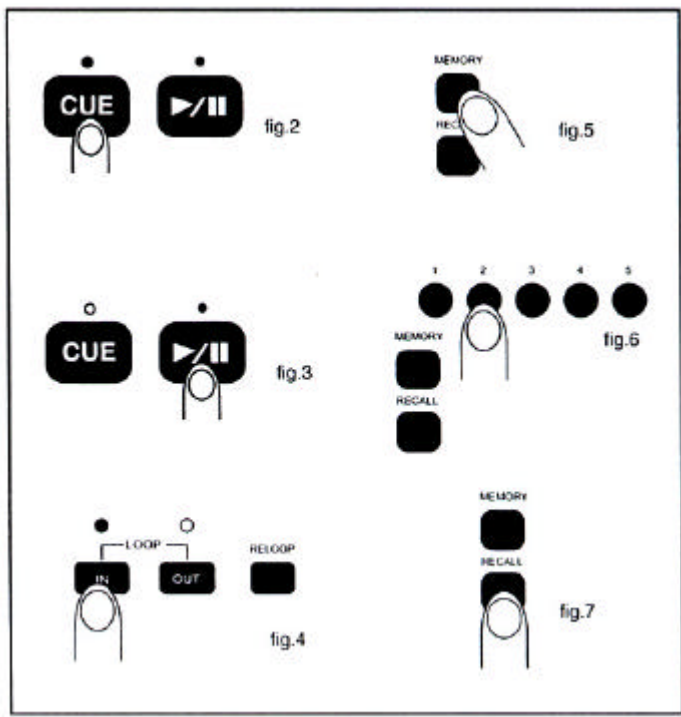
34. -36. MINUTE、SECOND、FRAME INDICATORS：現在選択されているトラックのランニング・タイム（経過、全体、残存）を表示します。

35. TRACK INDICATOR：再生されているトラックナンバーを表示します。

36. PAUSE INDICATOR：ポーズ、キュー・モード中に点灯します。

■ 主な機能 ■

- ? 8_x オーバーサンプリング 1 ビット D/A コンバーター
- ? オート・キュー
- ? 1/75 秒フレームサーチ
- ? リアルタイム・キュー
- ? 6 種スピードスキャン
- ? ピッチ・ディスプレイ
- ? ダイレクト・トラック・アクセスを可能にする 10 ナンバー・ディスプレイ
- ? 30 プログラマブル・トラック
- ? メモリー可能な 10 キュー・ポイント
- ? RCA（ピン）デジタル入力
- ? フェーダーQ ファンクション（Q DECK 対応ミキサーから再生/ストップをコントロール）
- ? 大型 LCD ディスプレイ
- ? 60 秒トランスポート保護
- ? シームレス・ループ
- ? CDR 対応
- ? フリップ・フロップ、リレイ・プレイバック可能
- ? +/-8%、12%、16% 選択可能
- ? スリープ・モード（15 分後）
- ? BOP エフェクト
- ? ジョグシャトル・ピッチベンド +/-16%
- ? メモリー・バックアップ、最後の設定にデフォルト設定
- ? インスタント・スタート
- ? Q スタート・コントロール
- ? 軽量、コンパクト・デザイン



a) BOP エフェクト：BOP エフェクトは CD スキッピングのような音を作ります。この BOP エフェクトを以下の 3 つの方法によって作ることができます。

1. CUE ボタン（キュー）を押す：

a. 再生モードにおいて音楽のビートにシンクした形で CUE ボタンを押します。（図 2）

2. ダイレクト・トラック・アクセス・ボタン(1)をタップする

a. 再生モードにおいて IN CUE ボタンを(5a)を押します。（図 4）

b. MEMORY ボタン(2)を押して（図 6）キューポイントをメモリーに入れます。

MEMORY LED が点灯します（図 7）

c. ダイレクト・トラック・アクセス・ボタン(1)を選択し、そのボタンを押します。

d. RECALL ボタンを(3)を押します（図 7）

e. RECALL LED が点灯した時、すばやくダイレクト・トラック・アクセス・ボタンを押します。（図 5）

3. BOP ボタン(12)をタップする

a. IN ボタン（5A）を押してキューポイントを設定します。

b. RECALL FUNCTION ON(3)を回します。

c. BOP ボタン(12)を再生中に押してキューポイントに戻ります。

d. BOP ボタン(12)を音楽にシンクさせた形ですばやく押し、エフェクトを作ります。

注意：2 と 3 の方法は音楽が途切れることが無い為に BOP エフェクトとしてより効果的です。

b) FLIP-FLIP：PRO-DJ の後面部にコントロール入力用の端子があります。ステレオミニプラグを使って、もう一台の PRO-DJ を接続出来ます。それぞれの CD プレイヤーをシングルプレイモードに設定します。DISC 1 を再生してみてください。DISC 1 のトラックが終わると DISC 2 が直ぐに再生を開始します。DISC 2 の再生が始まると DISC 1 はキュー・モードに入りますが、DISC 2 のトラック再生終了後、再生を再開します。この機能は機材の接続を解除するか、また

は手動操作によってオーバーライドすることができます。

- c) 60 秒トランスポート保護：トランスポートが開いた状態で 60 秒以上経過すると自動的に閉じます。トランスポートの不慮の破損を防止する為の機能です。
- d) スリープ・モード保護：ポーズまたはキュー・モードに入って 15 分停止すると、CD ドライブが自動的にスリープ・モードになります。レーザーピックアップ・ダイオードを停止させる為、機材の寿命を延ばすことができます。スリープモード中は LCD スクリーンが点滅し、スリープモードになっていることを告知します。CD ドライブを再起動させるには、CUE ボタンおよび、PLAY/PAUSE ボタンを押してください。
- f) MEMORY バックアップ：電源を抜かれても、この機能により最後の設定を自動的に保存します。間違ってトランスポートを開けたり、電源を落としてもキューポイントは記憶されています。キューのメモリーは新しい CD をドライブに入れるか、または MEMORY ボタン(2)を 3-4 秒程押し続けることにより消去されます。
- g) “Q” スタートコントロール：この機能は使用できるのは、フェーダー・スタート機能を搭載した、American Audio 社製「Q-Series」ミキサーのみです。付属品のミニプラグを CD プレーヤーの CD1 出力からミキサー背面の A プレーヤー・コントロール入力に接続してください。次に CD プレーヤーの CD2 出力から、ミキサー背面の B プレーヤーコントロール入力に接続してください。ミキサーのフェーダーを左から右に移行させると、DISC1 および DISC2 をスタート/ポーズできます。ミキサーのクロスフェーダーが左側である場合、フェーダーを 20% 右側に動かすと、DISC2 が再生を始めます。クロスフェーダーが右側である場合、20% 左側に動かすと、DISC1 が再生を始めます。この機能を使って、スクラッチに似た素晴らしいエフェクトを演出することが出来ます。両側に CD プレーヤーのキューポイントを保存したら、ミキサー・クロスフェーダーを動かすだけで様々な曲/サンプルが瞬時に再生可能です。新しいキューポイントの選択も簡単です。

■ 基本動作 ■

1. OPEN/CLOSE

- OPEN/CLOSE ボタンを押してディストレイを開き、ディスクを入れます。OPEN/CLOSE ボタンを再度押すとディストレイは閉じます。またトレイが開いている状態で PLAY ボタンを押してもトレイは閉まります。
- トレイが 60 秒以上開いていると自動的に閉じられ、ポーズモードに入ります。
- プレイバック中は OPEN/CLOSE ボタンを押してもトレイが開きません。OPEN/CLOSE ボタンを誤って押してしまったとき、プレイバックが中断されない為の機能です。プレイバックを止めてから、OPEN/CLOSE ボタンを押してください。

2. ディスクのローディング

- ディスクの端を持ちながらディストレイに挿入します。
- ディスクの表面には触れないで下さい。

3. トラックの選択

- NUMBER ボタンで任意のトラックを直接選択します。
- TRACK ボタンを一度押すと一つだけトラックが移動します。
- TRACK ボタンを押し続けるとトラックが高速で切り替わります。
- 再生の途中で新しいトラックを選択すると、サーチが終了した後で再生がはじまります。

4. 再生の開始

- ポーズまたはキューの状態では PLAY/PAUSE ボタンを押すと再生が開始されます。
- 再生が始まると、PLAY インジケーターが点灯します。
- 再生が開始されたポイントはキューポイントとして自動的にメモリーされます。
CUE ボタンを押すとそのキューポイントに戻ることができます。

5. プレイバックの停止

二つの方法で再生を停止することができます

- 1) 再生中に PLAY/PAUSE ボタンを押すとその時点でポーズモードになります。
- 2) 再生中に CUE ボタンを押すと再生が開始されたポイントに戻ります。

6. ポーズ

- PLAY/PAUSE ボタンを押して、再生と一時停止を切り替えます。
- ポーズモードに入ると PAUSE インジケーターが点灯します。

7. キュー

- 「キュー」とは CD を再生する前の準備を意味します。CUE ボタンを押すと、再生がキューポイントに戻り、ポーズモードになります。キューモード中に PLAY/PAUSE ボタンを押すと、再生が開始されます。
- キューポイント設定：
 - A. CD の再生/ポーズ中は、再生を再開したり、新しいトラックにスキップすることが出来ます。再生の開始点がキューポイントとして設定されます。
 - B. もしくは、再生中に IN BUTTON を押すと、新しいキューポイントを作成できます。
 - C. MEMORY を押して最大 10 種類のキューを保存し、DIRECT TRACK ACCESS

BUTTONで任意のキューポイントを設定できます。

●キューポイントに戻るには、CUE ボタンを押します。これで上記ポイント A および B に戻ります。PRO-DJ はキューおよびポーズを終了し、再生待機状態になります。PLAY/PAUSE ボタンを押すと、再生が始まります。

●最大 10 種類保存できるキューポイントのいずれかに戻るには、RECALL を押し、DIRECT TRACK ACCESS BUTTON を押してください。PRO-DJ がキューおよびポーズを終了し、再生待機状態になります。PLAY/PAUSE ボタンを押すと、再生が始まります。

●RECALL LED が点灯している場合、最後に保存されたナンバーボタンキューを押すと、BOP エフェクトが作成できます。最後に保存/再生されたキューが LED スクリーンに表示されます。

ご注意：ポーズ、トラック・スキッピング、もしくはスキニングから再生を開始した場合、キューポイントは自動的に再生開始ポイントに変更されます。

8. オートキュー

・ディスクがロードされると最初のオーディオ・ソースがキューポイントになります。

PLAY を押す前にトラックが変更されるとキューポイントも変更されます。再生中にポーズすると、これが新しいキューポイントになります。

9. フレームサーチ

・最初にポーズしてからジョグホイールを使ってスタート・ポイントを設定します。ジョグホイールを使うとそのモニター機能でスタートポイントを確認することが出来ます。スタート・ポイントを設定した後、PLAY を押して次に CUE を押し、出力を再度ミュートします。

10. スキニング（早送り／早戻し）

シャトルホイールを右/左回りに回転させると、スキニングが出来ます。ホイールを回転させる度合いによって 6 段階のスピードで実行できます。

11. シームレス・ループプレイ

二つのポイント間で、途切れの無いループを作成することができます。

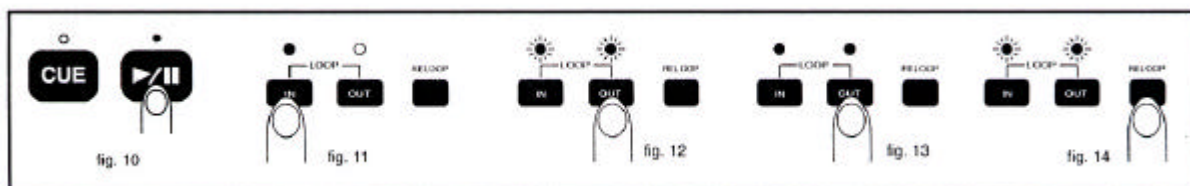
1) PLAY/PAUSE ボタンを押して CD を再生します。PLAY/PAUSE ボタンの LED が点灯します。(Fig10)

2) IN ボタンを押します。すると LOOP の開始ポイントが設定され IN ボタンの LED が点灯します。(Fig11)

3) OUT ボタンを押して LOOP の終了ポイントを設定します。IN ボタンと OUT ボタンの LED が点滅するためループモードであることがわかります。LCD ディスプレイの中のループ・インジケーターも同時点滅します。(Fig14) ループ中は途切れなく再生が行われます。

4) ループを停止する際は OUT ボタンを再度押して下さい。LED は点灯したままですが点滅はしません。通常のプレイモードに戻ります。(Fig13)

5) ループを再度実行する際は RELOOP ボタンを押します。IN ボタン、OUT ボタンの LED、LCD ディスプレイ上のループ・インジケーターが再度点滅を始めます(Fig14)。



12. ループの編集 （注意）ループの終了箇所のみ編集できます。

- 1) ループモードになっていることを確認して下さい。ループが既に作成されており、編集する際は RELOOP ボタンを押してループモードに入して下さい。(Fig14)
- 2) 次に OUT ボタンを押して通常の再生モードに入ります (Fig13)。これでループモードが解除されました。
- 3) 再度、OUT ボタンを押して新しいループの終了ポイントを設定します (Fig13)。短いループを作成するにはすばやく OUT ボタンを押して下さい。長いループの場合はしばらく間を置いてから OUT ボタンを押します。

13. タイムディスプレイ

●通常の再生においては TIME ボタンを押すたびにディスプレイが次のインフォメーションを表示します。

- 1) 再生時間
- 2) トラックの残り時間
- 3) ディスクの残り時間

14. ピッチベンディング

● (+) PITCH BEND ボタンまたは (-) PITCH BEND ボタンを押すとピッチが一時的に変化します。スピードの変調は、ボタンを押している時間に比例して変化します。例えば、PITCH BEND (+) ボタンがずっと押されていた場合、スピードは加速しつづけます。

●ピッチは $\pm 8\%$ 、 $\pm 12\%$ 、 $\pm 16\%$ で変更可能です。

●ジョグ・ホイールを使って、再生中に一時、ピッチをベンドすることもできます。時計回りにホイールを回すとスピードが上がり、逆回りに回すとスピードが落ちます。内側のジョグホイールを回すスピードによってピッチベンドの大きさが変わります。

15. プログラム再生

- 1) PROGRAM ボタンを押してプログラムモードに入ります。PROGRAM ボタン上の PROGRAM インジケーターが点灯し、また LCD ディスプレイ上の PROGRAM インジケーターも点灯します。
- 2) DIRECT TRACK ACCESS BUTTON ボタンを押してトラックを選択し、再度 PROGRAM ボタンを押します。
- 3) このプロセスは 30 回まで繰り返し行えます (合計 30 トラックまでプログラム可能です)。PROGRAM のボタンを押し続けると LCD ディスプレイがプログラムされているトラックを表示します。
- 4) PLAY ボタンを押してプログラムされたトラックを再生します。
- 5) プログラムをキャンセルするには、PROGRAM ボタンを 2 秒以上押し続けて下さい。